

アジア経済論特講Ⅱ

選択 2単位

奥田 英信

1. 授業の概要(ねらい)

1) 日本経済とアジア経済はますます一体化が進んでいます。少子高齢化が進む日本では、アジアの成長を取り込むことが必要です。

この授業では将来、何らかの形でアジア経済と関連ある仕事に興味を持っている人を、想定しています。

2) 以下の4項目を授業の目標とします。

- ①日本経済と一体化が進むアジア経済の現状を知る。
- ②アジア経済の今後を見抜くためのポイントを学ぶ。

2. 授業の到達目標

アジア諸国の産業・貿易・金融・政策について深く理解する。
アジア諸国と比較した我が国の特徴について学ぶ。

レポートの作成・発表の能力を養う。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加度と期末レポートで総合的に評価します。
合理的な理由が無く2回無断欠席すると、不合格になります。

4. 教科書・参考文献

教科書

三重野・深川編著 『現代東アジア経済論』 ミネルヴァ書房

参考文献

必要があれば授業で指示します。

5. 準備学修の内容

テキストの該当箇所を読み、不明な点を確認してから授業に来てください。

6. その他履修上の注意事項

『現代東アジア経済論』は、現時点で、アジア経済に関するベストのテキストであると思います。このテキストを深く読み込んでください。

7. 授業内容

- 【第1回】 テキスト「5.東アジアにおける産業集積」(1回目)
- 【第2回】 テキスト「5.東アジアにおける産業集積」(2回目)
- 【第3回】 テキスト「5.東アジアにおける産業集積」に関連する資料について議論
- 【第4回】 テキスト「6.国際金融環境と東アジア経済」(1回目)
- 【第5回】 テキスト「6.国際金融環境と東アジア経済」(2回目)
- 【第6回】 テキスト「6.国際金融環境と東アジア経済」に関連する資料について議論
- 【第7回】 テキスト「7.アジアの金融システム」(1回目)
- 【第8回】 テキスト「7.アジアの金融システム」(2回目)
- 【第9回】 テキスト「7.アジアの金融システム」に関連する資料について議論
- 【第10回】 テキスト「8.経済発展の北東アジアモデル」
- 【第11回】 テキスト「9.東南アジア経済」
- 【第12回】 テキスト「10.東南アジア移行経済」
- 【第13回】 テキスト「11.東南アジアの経済統合」
- 【第14回】 期末レポートの中間発表
- 【第15回】 期末レポートの報告